

# 4月入園(所)児を募集します

今年募集する保育児数  
(含む在園児) (単位:人)

| 保育所(園)名 |             | 人 員 |
|---------|-------------|-----|
| 市 立     | 第一 保 育 所    | 90  |
|         | 第二 保 育 所    | 140 |
|         | 東 保 育 所     | 100 |
|         | 田 家 保 育 所   | 60  |
|         | 金 津 保 育 所   | 120 |
|         | 新 金 沢 保 育 所 | 90  |
|         | 中 沢 保 育 所   | 80  |
| 公 認 私 立 | 荻 川 保 育 所   | 150 |
|         | さくら 保 育 園   | 120 |
|         | 林 照 寺 保 育 園 | 60  |
|         | 西 合 保 育 園   | 60  |
|         | 満 日 保 育 園   | 60  |
|         | 中 新 田 保 育 園 | 45  |
|         |             |     |

●保育所  
市立保育所  
公認私立保育所  
へき地保育所

●入所対象児童：新津市内に住所があり、家庭内での保育に欠ける児童  
●申請書受付期間と場所：一月十日(金)から二十日(月)までに入所を希望する保育所に直接申請してください(土曜の午後と日曜日の受付はしません)  
●提出書類：入所申請書(各保育所、市社会福祉事務所に用意してあります)(添付書類)：雇用証明書(保護者などがパートや内職をしている方)・医師の診断書(病氣などにかかっている方)・前住所地の昭和六十年度の市町村民税の

## へき地保育所の募集数

| 保 育 所 名       | 人 員 |
|---------------|-----|
| 新 関 中 央 保 育 所 | 30  |
| 小 口 保 育 所     | 30  |
| 六 郷 保 育 所     | 20  |
| 柄 目 木 保 育 所   | 50  |
| 蒲 ヶ 沢 保 育 所   | 20  |
| 白 玉 保 育 所     | 25  |
| 小 合 南 保 育 所   | 30  |
| 古 田 保 育 所     | 50  |
| 草 水 保 育 所     | 50  |

## 幼稚園 市立幼稚園

●応募資格：四歳児：昭和五十六年四月二日から五十七年四月一日までに生ま

次の保育所では、昨年に引き続き、延長保育を実施します。延長保育を希望される方は、一月二十七日までに、各保育所にお申し込みください。  
□延長保育を実施する保育所  
第一保育所、第二保育所

所、中沢保育所、荻川保育所  
□延長する時間  
午後五時三十分まで  
(土曜日は午後零時十五分まで)  
※通常保育を申し込まれる方でも、延長保育を希望する人は、お申し込みください。

●願書の受付期間と場所：一月十日(金)から二十日(月)までに入園希望の幼稚園へ提出してください(土曜日の午後と日曜日は除きます)  
●募集人員：左下の表のとおり

## 今年募集する幼稚園児数 (単位:人)

| 幼稚園名   | 5歳児 | 4歳児 | 合 計 |
|--------|-----|-----|-----|
| 第一幼稚園  | 62  | 80  | 142 |
| 第二幼稚園  | 25  | 80  | 105 |
| 結 幼稚園  | 24  | 120 | 144 |
| 市之瀬幼稚園 | 21  | 40  | 61  |
| 小合東幼稚園 | 6   | 40  | 46  |
| 第三幼稚園  | 18  | 80  | 98  |
| 合 計    | 156 | 440 | 596 |

お買物、ご用命は市内で

あけましておめでとうございます  
動物の診療・予防・検査・諸手術・入院・預り・健康管理  
(月曜日休診・急患随時)

## ニイツ動物病院

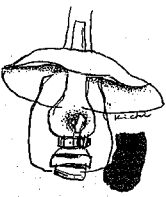
獣医師 白杉友義・獣医師 白杉多恵子  
新津市本町2丁目7番21号 ☎22-5976・24-6262  
(総合結婚式場「一楽」より五果方面へ200m左側)

## 耳鼻咽喉科 坂爪医院

〈診療時間〉  
平日 午前7:30~12:00 午後2:30~6:00  
土曜 午前7:30~12:00 午後1:00~3:00

新津駅前通(英進堂トナリ) TEL(24)5588

## 幕末明治夜話 (117)



藤宿在美木村の宇之八

茂庭の金剛寺大雲和尚の弟の藤四郎は、新発田に帰ると、自分の聞いたことを板倉留六郎の兄の板倉行蔵に伝えた。それを聞いた行蔵は、久米兄弟の母志保の実家の父にあたる南部次左衛門と相談して、今迄の顛末を詳しく記して、中仙道の藤宿在の美木村の農宇之八の所へ飛脚で知らせた。

今から十年も前から、久米兄弟、板倉留六郎の三人は、それぞれ分れて別路をとって旅を捜し廻っていたので、三人は右の宇之八の所を、お互いの連絡所にして決めていたのだった。

それで、今回、弟盛次郎や叔父留六郎の消息を知りたいと思つて、宇之八の所を訪ねて、よく聞き質した上に、自分でも休右衛門のいる所へ行ってみたいと思つた。これは安政四年(一八五七)の七月九日のことであつた。

茂庭の金剛寺大雲和尚の話  
それから幸太郎は新発田へと急ぎ、新発田に到着したのが七月十六日のこと。彼が初めて敵巡探の旅に出てから、

をじかに聞き、藤四郎が金剛寺の大雲和尚への紹介状を買つて、その日のうちに仙台方面へ旅立ちをするつもりであつた。

幸太郎は新発田から米沢街道を経て仙台領に入り、漸く名取川北岸の茂庭村の金剛寺に着いた。大雲和尚は幸太郎の姿を見て、大雲に喜んで迎えて、問題の滝沢休右衛門について、知つては休右衛門のことを詳しく語つて聞かせた。

## 幕末巡探三十年目(III)

## 阿達義雄

一月十日は  
110番の日  
今年から一月十日を110番の日と定め、110番の上手な使い方を呼びかけています。皆さんの協力をお願いします。

0番の日と定め、110番の上手な使い方を呼びかけています。皆さんの協力をお願いします。

その後、近郷の富田村の成就

院に二十六、七年間あり、卯年の冬、即ち安政二年の冬、寺を同門の弟子孝善に譲り、自分はその寺に隠居暮らしをしていたことであつた。

ところが、安政三年五月に孝善が杜鹿郡谷川浜の洞福寺に移る時、かの休右衛門も一緒に移つた。

休右衛門は、平常、他の者に接することを避け、努めて人々から遠ざかっているような傾向があり、又、常に短刀を懐に持て歩き、時々それを身から離すことがなかった。

太郎の大事も梅溪寺に行つて頼んだならば、必ず成功するだろうと言つて、大雲和尚は幸太郎のために、心をこめて依頼の手紙を書いてくれたのであつた。

幸太郎はそれに厚く御礼を述べ、その手紙を差し出して、仙台に入り、松島を出発して、石巻市梅溪寺を尋ね、住職の亮道師に逢つて大雲和尚からの手紙を差し出し、なお、自分が三十年間も仇敵を捜して、何を誤ながら訴えて、「何卒、敵を捜し出し、討ち果たすための御力添えと便宜を手立て下さるよう……」とお願いしたのであつた。

亮道は幸太郎の惨憺な一々顔を見ながら聞いてくれ、暫く考え込んでいたが、やがて次のように一策を授けてくれた。それは、この辺の寺では毎年の例になつていて、仙台の南方を流れている名取川の辺にある茂庭からは三十余里も隔つた所であつた。

石巻牧山、梅溪寺の寺院は、杜鹿郡には曹洞宗の寺院は三十三ヶ寺もあつたが、これ等はみな石ノ巻牧山、梅溪寺の管下にあつた。この梅溪寺の現住職亮道師は越後加茂下条村の出だともいわれ、新発田生まれの大雲和尚とは、極めて親密の仲であつたから、幸

お買物、ご用命は市内で

内科・小児科・レントゲン科  
**大坂医院**  
新町1丁目6-12 TEL(24)5122

※クレジット3回~36回払い  
※ボーナス一括払い  
カメラ・ビデオ・カラー・プリント・カメラ用品の専門店  
**カメラのサカヅキ**  
営業時間  
本 店 9:00~19:30 (年中無休)  
新 店 9:00~18:30 (日曜日休)